

全産連発第 26 号
令和 4 年 5 月 11 日

各正会員
会長・理事長 様
安全衛生関連委員会 委員長 様

公益社団法人全国産業資源循環連合会
会長 永井 良一 (公印省略)
安全衛生委員会
委員長 篠原 隆博 (公印省略)
(担当：戒能)

労働災害情報の提供について（第 17 報 累計 20 件目）

当連合会の事業の運営につきましては、日頃から格別のご協力を賜りまして厚く御礼申し上げます。

今般、正会員より地元紙に掲載された労働災害に関する報道資料の連絡がございましたので、対策情報等を併せて情報提供いたします。令和元年度に情報提供してから累計 20 件目となります。

なお、新聞記事は著作権保護の対象となることから、今後は新聞記事の掲載を取りやめて、寄せられた情報をもとにわかる範囲で作成した概要版を提供させていただきます。

つきましては、事業者の方がこうした情報を自社の安全衛生活動に活用できるよう正会員協会加盟の会員企業に対し情報提供いただく等、格段のご配慮、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

引き続き、労働災害情報の提供にご協力くださいますようお願い申し上げます。

以上

全産連労災発生情報 No.202205-1 「タンク洗浄中に作業者が死亡」

【概要】

中間処理施設のタンクを洗浄していた外注作業員1名が死亡した。タンクの内部確認用の窓に顔を突っ込んだ状態で発見された。

【推定要因】

機械設備・有害物質の種類（起因物）	灰の塊
災害の種類（事故の型）	飛来・落下
発生要因（人）	危険感覚
発生要因（管理）	不意の危険に対する措置の不履行

【同類事故防止対策】

厚生労働省「職場のあんぜんサイト」より

- 作業手順を徹底すること。
- タンクの構造等について根本的に検討すること。
- 作業計画の作成と作業管理を行うこと。
- 安全教育を実施すること。